

台風や大雨に備えていますか!?

7月から10月にかけては日本に接近・上陸する台風が多くなり梅雨前線や秋雨前線の発生時期と重なることで、大雨・洪水・暴風・高潮・崖崩れ・土石流・川の氾濫などが発生しやすく、毎年のように災害が発生することから、以下の点に留意して下さい。



早めの備えで被害を軽減しましょう!



- 大雨が降る前、風が強くなる前に行いましょう。**
- 窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。
 - 側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく。
 - 風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中へ格納する。



- 非常用品などを確認しましょう。**
- 非常持ち出し袋の中身を再確認する。
 - 飲料水や食料品が必要な数量揃っているか確認する。
 - 携帯電話の充電や車のガソリンを満タンにする。



- 被害が発生しやすい場所や避難所などを確認しましょう。**
- お住いの市町村のハザードマップを確認する。
 - 避難場所や避難場所までの経路を確認する。
 - 災害時の家族との連絡方法を確認する。



- 「防災気象情報」を活用し、大雨や台風へ備えましょう。**
- 気象庁や市町村が発表する警報・注意報を確認する。
 - インターネットを活用し「ネキクル（大雨・洪水警報の危険度分布）」で、危険度を確認する。
 - 避難開始のタイミングをご家庭で話し合っておく。

大型化学車・高規格救急自動車を更新されました



富岡消防署檜葉分署の大型化学車・高規格救急自動車を更新となりました。

大型化学車は石油コンビナート火災など特殊火災に対応する車両で、泡消火薬剤を2,000ℓ積載し、毎分3,100ℓ以上の大量泡放水が可能であり、さらに車体の上部には電動放水銃が装備されています。

高規格救急自動車は、高度救命処置用資機材（気道確保用資機材、自動体外式除細動器（AED）輸液用資機材、血中酸素飽和度測定器、心電計など）を積載しており救急救命士が高度救命措置をしながら傷病者や怪我人を医療機関に搬送します。

火災・救急・救助は「119番」!!



双葉消防本部	0240-25-8523	消防指令センター	0240-25-8561
富岡消防署	0240-22-2119	浪江消防署	0240-34-4111
檜葉分署	0240-25-2119	葛尾出張所	0240-29-2119
川内出張所	0240-38-2119		

双葉消防本部 URL:<http://www.futabashohonbu.jp/> 右のQRコードからもアクセスできます。

